

### 第3章 子育て環境と支援策について

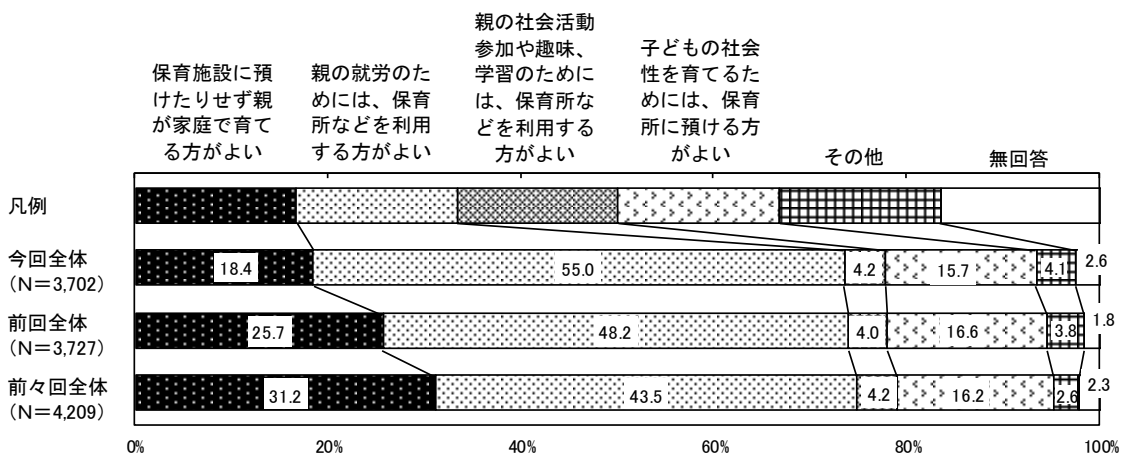
#### 1. 3歳未満の子どもを保育施設に預けることについて

問11 あなたは、3歳未満の子どもを保育所などの保育施設に預けることについて、どのようにお考えですか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。(〇は1つ)

3歳未満の子どもを保育施設に預けることについてたずねたところ、「親の就労のためには、保育所などを利用する方がよい」(55.0%)と答えた人の割合が最も高く、次いだ「保育施設に預けたりせず、親が家庭で育てる方がよい」(18.4%)を大きく引き離れた。「子どもの社会性を育てるためには、保育所に預ける方がよい」は15.7%となった。

過去の調査結果と比較すると、「親の就労のためには、保育所などを利用する方がよい」が前回調査よりも約7ポイント増加している一方、「保育施設に預けたりせず、親が家庭で育てる方がよい」が約7ポイント減少している。

図3-1 3歳未満の子どもを保育施設に預けることについて



【性別】 男女とも全体とほぼ同様の傾向となっており、意識の違いは特に見られない。

【働き方別】 二人ともフルタイムの場合は「親の就労のためには、保育所などを利用する方がよい」が65.1%と高い。また、夫のみ働いている場合は「保育施設に預けたりせず、親が家庭で育てる方がよい」が27.2%と他の働き方の世帯に比べて高くなっている。

表3-1 3歳未満の子どもを保育施設に預けることについて

		標本数	てせ保 るず育 方、施 が親設 よがに い家預 庭け でた 育り	用は親 す、の る保就 方育労 が所の よなた いどめ をに 利	用は趣親 す、味の る保、社 方育学会 が所習活 よなたの動 いどた参 をめ加 をにや	所て子 にるど 預たも けめの るに社 方は会 が、性 よ保を い育育	そ の 他	無 回 答
全体		3,702	18.4	55.0	4.2	15.7	4.1	2.6
性別	男性	1,343	20.2	53.2	3.4	17.6	2.5	3.2
	女性	2,295	17.6	56.6	4.8	14.8	5.1	1.1
	無回答	64	12.5	35.9	-	7.8	-	43.8
年齢別	20～24歳	335	17.9	54.6	3.0	18.8	2.7	3.0
	25～29歳	388	16.5	56.4	3.4	18.8	2.8	2.1
	30～34歳	610	14.3	56.1	5.7	17.5	4.1	2.3
	35～39歳	720	19.2	55.0	4.7	15.4	4.6	1.1
	40～44歳	843	19.2	56.5	3.9	14.9	4.0	1.4
	45～49歳	743	21.9	53.3	4.3	12.8	5.2	2.4
	無回答	63	12.7	36.5	-	7.9	-	42.9
働き方別	二人ともフルタイム	714	10.9	65.1	3.2	17.4	2.9	0.4
	フルタイム+パートタイム	956	17.9	58.8	4.4	14.0	3.6	1.4
	二人ともパートタイム	23	17.4	52.2	4.3	26.1	-	-
	夫(男性のパートナー)のみ	643	27.2	46.2	5.6	13.1	7.2	0.8
	妻(女性のパートナー)のみ	23	26.1	52.2	8.7	13.0	-	-
	その他	36	19.4	38.9	8.3	22.2	11.1	-
	二人とも働いていない	7	14.3	14.3	-	57.1	14.3	-
	無回答	4	25.0	75.0	-	-	-	-
居住地域別	福岡地域	1,947	19.2	55.6	4.4	14.8	4.2	1.8
	筑後地域	605	15.2	58.2	5.1	16.7	3.5	1.3
	筑豊地域	240	18.3	52.9	3.8	17.9	5.8	1.3
	北九州地域	852	19.6	53.8	3.6	16.7	4.0	2.3
	無回答	58	10.3	25.9	1.7	8.6	1.7	51.7

## 2. 子育てを取り巻く環境についての評価

問 12 子どもを健やかに育てる上で、次の(A)～(N)のような環境はどの程度深刻な環境だと思いますか。あなたの考えに最も近いものをそれぞれの項目について選んでください。(○はそれぞれ1つ)

子どもを取り巻く環境に関する 14 項目の評価についてみると、「非常に深刻である」と「やや深刻である」を合わせた『深刻である』の割合は、いずれの項目も 5 割を超えている。なお、「非常に深刻である」と答えた人の割合が最も高いのは「(B) 子どもが被害を受けている犯罪や暴力が多い」(69.6%)、次いで「(J) いじめが多くなっている」(59.8%)、「(L) インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広まっている」(49.7%)の順となっている。

過去の調査結果と比較すると、いずれの項目も『深刻である』の割合が前回調査結果を上回っているものは見当たらない。

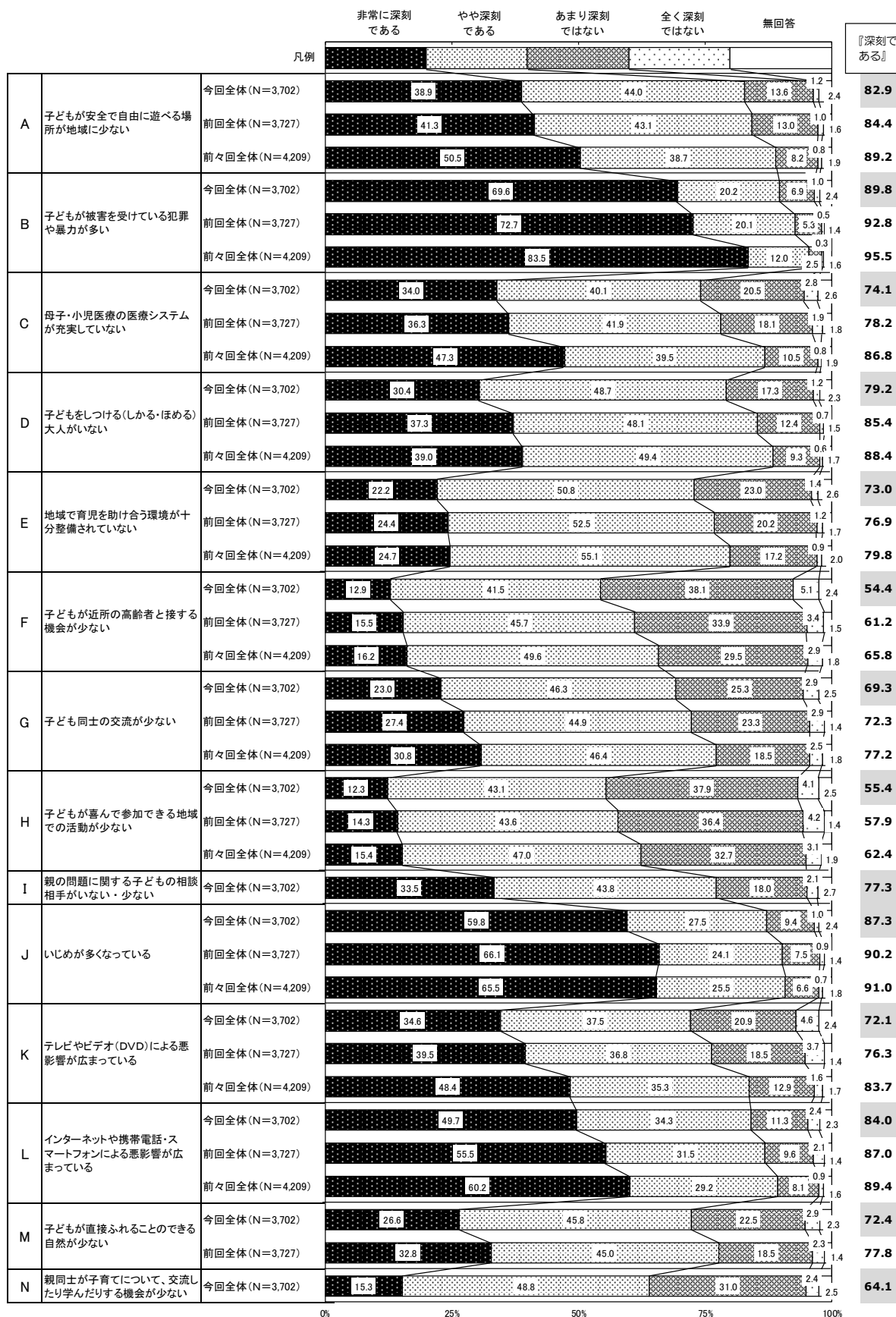
また、「(B) 子どもが被害を受けている犯罪や暴力が多い」、「(J) いじめが多くなっている」などは過去の調査結果と『深刻である』の割合がほぼ同程度で、変化が見られないほか、「(L) インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広まっている」も『深刻である』の割合が前回調査結果とほぼ同程度となっており、評価の改善は見られない。

以下、「非常に深刻である」の割合を見してみる。

**【性別】** 「(K) テレビやビデオ (DVD) による悪影響が広まっている」、「(L) インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広まっている」は「非常に深刻である」と回答した割合は女性の方が男性よりも 10 ポイント以上高く、女性の方が子育てを取り巻く環境について非常に深刻と感じている傾向が見られる。一方、男性は「(D) 子どもをしつける (しかる・ほめる) 大人がいない」「(H) 子どもが喜んで参加できる地域での活動が少ない」が女性よりも高くなっている。

**【年齢別】** 「(K) テレビやビデオ (DVD) による悪影響が広まっている」と「(L) インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広まっている」は、高い年齢層で「非常に深刻である」の割合が高く、「(E) 地域で育児を助け合う環境が十分整備されていない」、「(I) 親の問題に関する子どもの相談相手がいない・少ない」、「(J) いじめが多くなっている」、「(N) 親同士が子育てについて、交流したり学んだりする機会が少ない」は低い年齢層で「非常に深刻である」の割合が高い傾向にある。

図3-2 子育てを取り巻く環境についての評価



注1) (I) (N) は前回、前々回には無い項目。(M) は前々回に無い項目

注2) (B) は前回、前々回は「子どもをねらった犯罪が多い」

(L) は前回、前々回は「インターネットや携帯電話による悪影響が広がっている」

表3-2 子育てを取り巻く環境についての評価

(%)

		標本数	(A)子どもが安全で自由に遊べる場所が地域に少ない					(B)子どもが被害を受けている犯罪や暴力が多い						
			非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』
全体		3,702	38.9	44.0	13.6	1.2	2.4	82.9	69.6	20.2	6.9	1.0	2.4	89.8
性別	男性	1,343	37.3	43.9	15.2	1.6	2.0	81.2	66.6	22.0	8.1	1.2	2.1	88.6
	女性	2,295	40.3	44.4	12.9	0.8	1.5	84.7	72.1	19.4	6.3	0.9	1.4	91.5
	無回答	64	21.9	29.7	3.1	3.1	42.2	51.6	42.2	12.5	3.1	-	42.2	54.7
年齢別	20～24歳	335	36.7	51.0	9.6	0.9	1.8	87.8	71.0	20.0	5.4	1.8	1.8	91.0
	25～29歳	388	40.7	42.8	13.4	1.3	1.8	83.5	75.5	16.8	5.9	0.5	1.3	92.3
	30～34歳	610	43.4	41.0	12.5	1.1	2.0	84.4	72.1	17.4	7.4	0.7	2.5	89.5
	35～39歳	720	39.4	43.6	14.2	1.4	1.4	83.1	71.5	20.1	6.1	1.0	1.3	91.7
	40～44歳	843	40.8	42.9	14.2	0.8	1.2	83.7	69.0	21.2	7.2	1.3	1.2	90.3
	45～49歳	743	33.5	47.2	15.6	1.3	2.3	80.8	65.3	23.7	8.2	0.8	2.0	89.0
	無回答	63	25.4	22.2	7.9	1.6	42.9	47.6	34.9	17.5	4.8	-	42.9	52.4
居住地域別	福岡地域	1,947	40.4	43.7	12.9	1.3	1.7	84.1	70.6	20.2	6.6	0.9	1.6	90.9
	筑後地域	605	38.5	44.3	14.5	0.7	2.0	82.8	69.4	21.8	6.0	1.0	1.8	91.2
	筑豊地域	240	36.3	48.8	13.3	0.8	0.8	85.0	71.3	16.7	9.6	1.7	0.8	87.9
	北九州地域	852	37.9	44.7	14.8	1.3	1.3	82.6	69.1	21.0	7.6	1.1	1.2	90.1
	無回答	58	15.5	19.0	10.3	1.7	53.4	34.5	34.5	6.9	3.4	-	55.2	41.4

(%)

		標本数	(C)母子・小児医療の医療システムが充実していない					(D)子どもをしつける(しかる・ほめる)大人が少ない						
			非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』
全体		3,702	34.0	40.1	20.5	2.8	2.6	74.1	30.4	48.7	17.3	1.2	2.3	79.2
性別	男性	1,343	32.2	41.2	21.3	3.1	2.2	73.4	31.9	47.2	17.1	1.6	2.1	79.2
	女性	2,295	35.4	39.8	20.4	2.7	1.8	75.2	29.9	50.1	17.8	0.9	1.3	80.0
	無回答	64	20.3	29.7	6.3	1.6	42.2	50.0	17.2	32.8	3.1	3.1	43.8	50.0
年齢別	20～24歳	335	36.1	47.2	13.7	0.6	2.4	83.3	33.4	46.0	17.6	0.9	2.1	79.4
	25～29歳	388	37.4	42.5	16.2	2.3	1.5	79.9	37.6	44.3	14.9	1.3	1.8	82.0
	30～34歳	610	38.7	36.9	19.7	2.1	2.6	75.6	28.4	49.7	18.2	1.6	2.1	78.0
	35～39歳	720	35.4	39.9	20.7	2.6	1.4	75.3	30.4	49.2	17.9	1.3	1.3	79.6
	40～44歳	843	33.3	36.8	24.2	4.0	1.7	70.1	27.9	50.3	19.2	1.4	1.2	78.2
	45～49歳	743	27.6	43.7	23.1	3.2	2.3	71.3	30.4	51.4	15.9	0.7	1.6	81.8
	無回答	63	23.8	23.8	6.3	3.2	42.9	47.6	25.4	23.8	4.8	1.6	44.4	49.2
居住地域別	福岡地域	1,947	34.5	39.8	21.3	2.5	2.0	74.3	29.5	49.2	18.3	1.3	1.6	78.7
	筑後地域	605	33.4	40.2	21.7	2.8	2.0	73.6	30.4	48.8	17.5	1.3	2.0	79.2
	筑豊地域	240	33.3	44.2	20.0	1.7	0.8	77.5	35.4	44.2	17.5	2.1	0.8	79.6
	北九州地域	852	35.0	41.1	18.5	3.8	1.6	76.1	32.5	50.4	15.5	0.6	1.1	82.9
	無回答	58	10.3	20.7	12.1	1.7	55.2	31.0	10.3	27.6	6.9	1.7	53.4	37.9

表3-2 子育てを取り巻く環境についての評価

(%)

	標本数	(E)地域で育児を助け合う環境が十分整備されていない						(F)子どもが近所の高齢者と接する機会が少ない						
		非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	
全体	3,702	22.2	50.8	23.0	1.4	2.6	73.0	12.9	41.5	38.1	5.1	2.4	54.4	
性別	男性	1,343	21.7	49.4	24.5	2.2	2.2	71.2	12.6	37.8	40.1	7.4	2.1	50.4
	女性	2,295	22.6	52.3	22.5	1.0	1.7	74.9	13.2	44.2	37.5	3.6	1.5	57.4
	無回答	64	15.6	25.0	12.5	3.1	43.8	40.6	9.4	23.4	17.2	7.8	42.2	32.8
年齢別	20～24歳	335	26.6	54.6	15.8	0.9	2.1	81.2	14.0	38.2	37.6	8.1	2.1	52.2
	25～29歳	388	30.9	46.4	19.8	1.5	1.3	77.3	13.7	37.6	40.5	7.0	1.3	51.3
	30～34歳	610	23.3	51.5	20.8	1.8	2.6	74.8	13.0	40.5	38.4	5.7	2.5	53.4
	35～39歳	720	24.4	50.8	21.8	1.8	1.1	75.3	12.5	40.7	40.1	5.4	1.3	53.2
	40～44歳	843	18.1	51.8	27.3	1.1	1.7	70.0	12.6	44.2	37.5	4.2	1.5	56.8
	45～49歳	743	17.8	51.4	27.1	1.5	2.3	69.2	13.5	44.5	37.1	3.1	1.7	58.0
	無回答	63	14.3	28.6	12.7	-	44.4	42.9	6.3	30.2	19.0	1.6	42.9	36.5
居住地域別	福岡地域	1,947	22.3	50.2	24.0	1.6	1.8	72.5	12.3	42.5	38.1	5.4	1.7	54.8
	筑後地域	605	19.7	53.6	22.8	2.1	1.8	73.2	11.6	42.6	38.3	5.6	1.8	54.2
	筑豊地域	240	25.8	49.6	22.9	0.4	1.3	75.4	16.7	37.9	38.3	5.8	1.3	54.6
	北九州地域	852	23.6	52.3	21.8	0.8	1.4	75.9	14.8	41.4	38.8	3.9	1.1	56.2
	無回答	58	6.9	24.1	10.3	1.7	56.9	31.0	5.2	13.8	22.4	1.7	56.9	19.0

(%)

	標本数	(G)子ども同士の交流が少ない						(H)子どもが喜んで参加できる地域での活動が少ない						
		非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	
全体	3,702	23.0	46.3	25.3	2.9	2.5	69.3	12.3	43.1	37.9	4.1	2.5	55.4	
性別	男性	1,343	22.8	45.0	26.4	3.6	2.2	67.8	13.7	42.0	36.5	5.8	2.0	55.7
	女性	2,295	23.2	47.7	24.9	2.5	1.7	70.9	11.6	44.1	39.5	3.1	1.7	55.7
	無回答	64	17.2	25.0	14.1	1.6	42.2	42.2	9.4	31.3	12.5	4.7	42.2	40.6
年齢別	20～24歳	335	26.9	46.0	23.0	2.1	2.1	72.8	17.6	43.3	34.6	2.4	2.1	60.9
	25～29歳	388	27.8	45.9	22.7	2.3	1.3	73.7	14.7	46.1	32.2	5.7	1.3	60.8
	30～34歳	610	21.5	50.8	23.0	2.3	2.5	72.3	14.4	44.4	35.4	3.3	2.5	58.9
	35～39歳	720	23.2	46.7	25.0	3.6	1.5	69.9	12.2	44.4	36.9	5.1	1.3	56.7
	40～44歳	843	22.1	45.6	26.9	3.7	1.8	67.6	9.5	43.9	40.8	4.2	1.7	53.4
	45～49歳	743	21.3	44.8	29.2	2.8	1.9	66.1	10.5	39.6	43.7	4.2	2.0	50.1
	無回答	63	15.9	31.7	9.5	-	42.9	47.6	11.1	27.0	19.0	-	42.9	38.1
居住地域別	福岡地域	1,947	23.6	45.8	25.7	2.9	2.0	69.4	11.4	42.8	39.2	4.7	1.8	54.2
	筑後地域	605	22.3	49.3	23.5	3.1	1.8	71.6	10.7	44.6	39.2	3.6	1.8	55.4
	筑豊地域	240	25.8	43.8	27.5	2.1	0.8	69.6	19.6	38.3	35.8	5.0	1.3	57.9
	北九州地域	852	22.2	47.8	25.9	2.9	1.2	70.0	14.2	45.8	35.9	3.2	0.9	60.0
	無回答	58	6.9	22.4	10.3	3.4	56.9	29.3	3.4	17.2	19.0	1.7	58.6	20.7

表3-2 子育てを取り巻く環境についての評価

(%)

	標本数	(I)親の問題に関する子どもの相談相手が いない・少ない						(J)いじめが多くなっている						
		非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	
全体	3,702	33.5	43.8	18.0	2.1	2.7	77.3	59.8	27.5	9.4	1.0	2.4	87.3	
性別	男性	1,343	31.1	43.4	20.7	2.4	2.4	74.5	54.8	29.6	12.0	1.5	2.2	84.4
	女性	2,295	35.3	44.6	16.6	1.9	1.7	79.8	63.2	26.7	7.9	0.7	1.4	89.9
	無回答	64	18.8	25.0	10.9	3.1	42.2	43.8	39.1	12.5	6.3	-	42.2	51.6
年齢別	20～24歳	335	44.8	41.5	10.7	0.3	2.7	86.3	64.8	24.5	7.5	0.9	2.4	89.3
	25～29歳	388	38.7	42.3	14.7	2.8	1.5	80.9	68.3	21.6	7.2	1.5	1.3	89.9
	30～34歳	610	37.5	43.0	15.1	2.0	2.5	80.5	63.9	24.6	8.2	0.8	2.5	88.5
	35～39歳	720	34.3	43.6	18.3	2.1	1.7	77.9	59.9	28.2	10.1	0.8	1.0	88.1
	40～44歳	843	27.8	45.6	22.4	2.4	1.9	73.3	56.7	29.2	11.5	1.1	1.5	85.9
	45～49歳	743	28.9	45.9	20.9	2.4	1.9	74.8	55.0	33.0	9.2	0.9	1.9	88.0
	無回答	63	22.2	28.6	6.3	-	42.9	50.8	34.9	12.7	9.5	-	42.9	47.6
居住地域別	福岡地域	1,947	33.1	45.0	17.7	2.1	2.1	78.2	60.2	27.5	9.3	1.2	1.7	87.7
	筑後地域	605	32.9	43.3	19.7	2.1	2.0	76.2	59.5	29.3	8.6	0.7	2.0	88.8
	筑豊地域	240	31.7	41.3	23.8	1.7	1.7	72.9	60.0	28.3	10.0	1.3	0.4	88.3
	北九州地域	852	36.5	43.4	16.5	2.3	1.2	79.9	60.6	27.5	10.2	0.6	1.2	88.0
	無回答	58	13.8	24.1	5.2	-	56.9	37.9	34.5	5.2	3.4	-	56.9	39.7

(%)

	標本数	(K)テレビやビデオ(DVD)による悪影響が 広がっている						(L)インターネットや携帯電話・スマートフォン による悪影響が広がっている						
		非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	
全体	3,702	34.6	37.5	20.9	4.6	2.4	72.1	49.7	34.3	11.3	2.4	2.3	84.0	
性別	男性	1,343	27.7	36.9	24.9	8.6	2.0	64.6	42.5	36.0	14.9	4.7	1.9	78.5
	女性	2,295	38.9	38.4	18.8	2.4	1.5	77.3	54.6	33.9	9.1	1.0	1.4	88.5
	無回答	64	26.6	17.2	14.1	-	42.2	43.8	26.6	15.6	14.1	1.6	42.2	42.2
年齢別	20～24歳	335	30.7	33.7	25.4	8.1	2.1	64.5	41.2	34.6	18.5	3.6	2.1	75.8
	25～29歳	388	32.7	38.4	20.4	7.2	1.3	71.1	45.4	35.3	13.9	4.1	1.3	80.7
	30～34歳	610	31.6	37.5	22.3	6.1	2.5	69.2	45.6	37.4	10.8	3.9	2.3	83.0
	35～39歳	720	37.4	36.7	19.4	5.4	1.1	74.0	51.5	34.4	10.4	2.5	1.1	86.0
	40～44歳	843	37.4	39.1	19.6	2.6	1.3	76.5	54.3	33.0	10.6	0.8	1.3	87.3
	45～49歳	743	35.5	38.4	21.8	2.3	2.0	73.9	54.2	33.6	9.0	1.5	1.6	87.9
	無回答	63	15.9	28.6	11.1	1.6	42.9	44.4	27.0	22.2	7.9	-	42.9	49.2
居住地域別	福岡地域	1,947	35.4	38.2	20.3	4.5	1.6	73.5	51.5	33.8	10.9	2.3	1.6	85.3
	筑後地域	605	34.2	36.5	22.5	4.8	2.0	70.7	46.9	37.0	12.2	2.1	1.7	84.0
	筑豊地域	240	32.9	37.1	22.9	6.3	0.8	70.0	50.4	33.3	11.7	3.8	0.8	83.8
	北九州地域	852	35.1	37.8	21.5	4.5	1.2	72.9	50.0	34.7	11.9	2.5	0.9	84.7
	無回答	58	12.1	22.4	6.9	1.7	56.9	34.5	13.8	22.4	5.2	1.7	56.9	36.2

表3-2 子育てを取り巻く環境についての評価

(%)

		標本数	(M)子どもが直接ふれることのできる 自然が少ない					(N)親同士が子育てについて、交流したり 学んだりする機会が少ない						
			非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻ではない	全く深刻ではない	無回答	『深刻である』
全体		3,702	26.6	45.8	22.5	2.9	2.3	72.4	15.3	48.8	31.0	2.4	2.5	64.1
性別	男性	1,343	25.9	43.2	25.2	3.8	1.9	69.1	15.6	46.5	32.8	3.0	2.1	62.1
	女性	2,295	27.2	47.9	21.1	2.4	1.4	75.1	15.1	50.8	30.4	2.2	1.6	65.8
	無回答	64	15.6	23.4	15.6	3.1	42.2	39.1	14.1	26.6	17.2	-	42.2	40.6
年齢別	20～24歳	335	30.4	44.8	20.9	1.8	2.1	75.2	22.7	48.4	25.7	1.2	2.1	71.0
	25～29歳	388	25.5	49.7	20.9	2.6	1.3	75.3	20.1	50.5	26.3	1.8	1.3	70.6
	30～34歳	610	30.0	46.6	17.4	3.9	2.1	76.6	17.4	48.9	29.2	2.1	2.5	66.2
	35～39歳	720	27.5	45.4	23.2	2.6	1.3	72.9	13.9	50.8	31.4	2.5	1.4	64.7
	40～44歳	843	27.6	45.3	23.3	2.4	1.4	73.0	12.7	48.5	34.6	2.6	1.5	61.2
	45～49歳	743	21.4	45.8	27.5	3.8	1.6	67.2	12.2	47.8	34.5	3.5	2.0	60.0
	無回答	63	14.3	28.6	12.7	1.6	42.9	42.9	11.1	31.7	14.3	-	42.9	42.9
居住地 地域別	福岡地域	1,947	27.8	45.6	22.4	2.6	1.7	73.3	15.7	48.1	31.8	2.6	1.8	63.8
	筑後地域	605	24.5	47.1	24.3	2.5	1.7	71.6	14.5	51.1	29.9	2.6	1.8	65.6
	筑豊地域	240	31.3	35.4	24.6	7.9	0.8	66.7	17.5	45.4	33.3	2.9	0.8	62.9
	北九州地域	852	25.1	50.1	21.1	2.7	0.9	75.2	14.8	51.5	30.5	2.0	1.2	66.3
	無回答	58	8.6	17.2	17.2	1.7	55.2	25.9	6.9	20.7	13.8	-	58.6	27.6

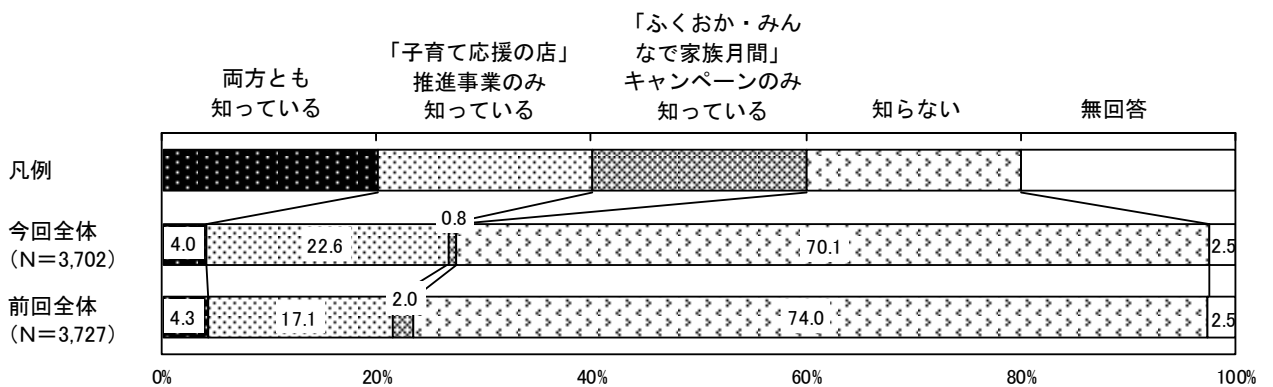


### 3. 「子育て応援の店」推進事業・「ふくおか・みんなで家族月間」キャンペーンの認知度

問13 福岡県では、18歳未満の子どもを持つ子育て家庭に対し様々な応援サービスを提供する店舗を募集する「子育て応援の店」推進事業、毎年11月に企業や店舗、団体が家族で楽しめるイベントの開催や割引サービスなどを多彩に展開する「ふくおか・みんなで家族月間」キャンペーンを実施しています。あなたは、この事業を知っていますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(〇は1つ)

「子育て応援の店」推進事業については、「知らない」と答えた人の割合が70.1%で最も高い。なお、「「子育て応援の店」推進事業のみ知っている」は22.6%、「ふくおか・みんなで家族月間」キャンペーンのみ知っている」は0.8%、「両方とも知っている」は4.0%となっている。


図3-3 「子育て応援の店」推進事業・「ふくおか・みんなで家族月間」キャンペーンの認知度



～「子育て応援の店」とは～

- ・「子育て応援の店」は、18歳未満の子どもを育てている子育て家庭に、様々なサービスを提供する店舗です。福岡県では子どもや子育てを社会全体で応援する気運づくりを行うため、このような「子育て応援の店」の募集・登録を進めています。子育て応援の店シンボルマークステッカーの貼ってある店舗でサービスを実施しています。
- ・お店やサービスの内容は、次のホームページや携帯サイトで探すことができます。ホームページからは「子育て応援の店」の登録もできます。

詳細はコチラをご覧ください。 [子育て応援の店](#) [検索](#)




子育て応援の店  
シンボルマーク

～「ふくおか・みんなで家族月間」とは～

福岡県では、平成21年度から、「家族の日」のある11月を「ふくおか・みんなで家族月間」とし、企業やお店、施設、市町村等と連携して、県内全域でキャンペーンを実施しています。

11月1日から30日までの間、県内各地の企業やお店、施設などが、親子、家族で楽しめるイベントの開催やプレゼントの提供、施設の無料開放などを行います。



【性別】 「子育て応援の店」推進事業のみ知っている（男性 14.3%、女性 27.7%）の割合は女性が男性よりも約 13 ポイント高いものの、「知らない」が男性は 8 割程度、女性は 7 割近くを占めている。

【年齢別】 30 歳代後半から 40 歳代前半では「子育て応援の店」推進事業のみ知っているが 3 割前後を占めている。

【家族構成別】 親と子の世帯と、親と子と孫の世帯で「子育て応援の店」推進事業のみ知っているが全体の平均よりも高くなっている。

表 3-3 「子育て応援の店」推進事業・「ふくおか・みんなで家族月間」キャンペーンの認知度

			(%)				
		標本数	両方とも知っている	「子育て応援の店」のみ知っている	「子育て応援の店」以外で知っている	知らない	無回答
全体		3,702	4.0	22.6	0.8	70.1	2.5
性別	男性	1,343	4.1	14.3	1.1	78.3	2.2
	女性	2,295	4.1	27.7	0.7	66.0	1.6
	無回答	64	-	14.1	1.6	42.2	42.2
年齢別	20～24歳	335	2.4	8.4	0.3	85.7	3.3
	25～29歳	388	2.3	12.6	0.8	82.5	1.8
	30～34歳	610	2.8	25.2	0.2	69.5	2.3
	35～39歳	720	4.9	31.0	0.7	62.2	1.3
	40～44歳	843	5.1	27.5	1.3	64.8	1.3
	45～49歳	743	4.8	18.6	1.2	73.6	1.7
	無回答	63	-	20.6	1.6	34.9	42.9
家族構成別	一人世帯	303	3.0	9.2	1.7	82.5	3.6
	夫婦のみの世帯	353	2.5	11.3	0.6	85.0	0.6
	親と子の世帯	2,528	4.6	25.7	0.8	67.4	1.5
	親と子と孫の世帯	373	3.8	24.4	0.8	68.9	2.1
	その他	81	-	18.5	-	79.0	2.5
	無回答	64	-	21.9	-	29.7	48.4
居住地別	福岡地域	1,947	4.8	25.7	0.9	66.7	1.9
	筑後地域	605	3.5	22.5	0.5	71.7	1.8
	筑豊地域	240	2.5	15.8	2.1	78.3	1.3
	北九州地域	852	3.2	18.2	0.7	76.6	1.3
	無回答	58	1.7	12.1	-	34.5	51.7

#### 4. 「子育て応援の店」の利用経験

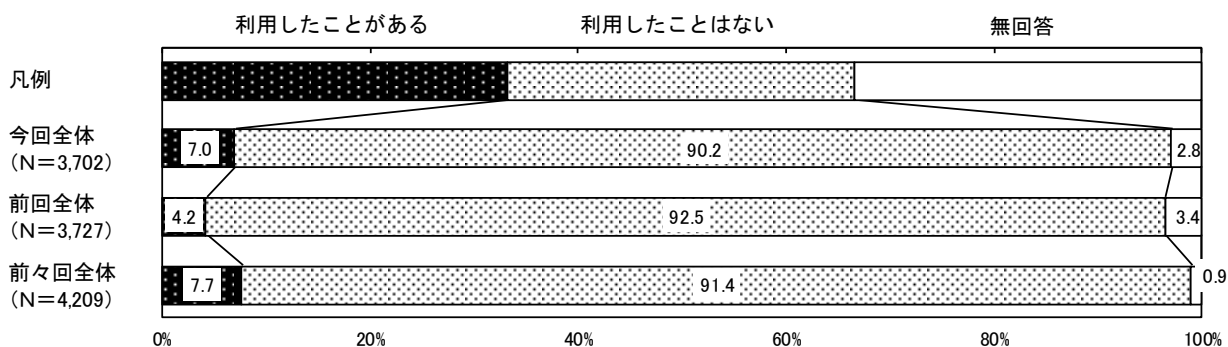
##### (1) 「子育て応援の店」の利用経験

問14 あなたは18歳未満の子どもを持つ子育て家庭に対し様々な応援サービスを提供する「子育て応援の店」を利用したことがありますか。次の中からあてはまるものを選んでください。  
(○は1つ)

「子育て応援の店」の利用経験についてたずねたところ、「利用したことはない」と答えた人の割合が90.2%となっている。なお、「利用したことがある」は7.0%となっている。

前回調査結果と比較すると、「利用したことはない」が約9割という傾向は同じである。

図3-4 「子育て応援の店」の利用経験



【性別】 男女とも「利用したことがない」人の割合が高い。

【年齢別】 30歳代では「利用したことがある」人の割合が高い。

表3-4 「子育て応援の店」の利用経験

		標本数	が利用したことがある	は利用したことはない	無回答
全体		3,702	7.0	90.2	2.8
性別	男性	1,343	4.1	93.0	2.9
	女性	2,295	8.8	89.6	1.6
	無回答	64	3.1	54.7	42.2
年齢別	20~24歳	335	1.2	95.2	3.6
	25~29歳	388	3.9	94.3	1.8
	30~34歳	610	9.5	87.9	2.6
	35~39歳	720	10.8	87.6	1.5
	40~44歳	843	8.8	89.0	2.3
	45~49歳	743	3.6	95.0	1.3
	無回答	63	4.8	52.4	42.9
居住地別	福岡地域	1,947	8.3	89.8	1.9
	筑後地域	605	7.6	90.1	2.3
	筑豊地域	240	4.2	94.6	1.3
	北九州地域	852	4.8	93.1	2.1
	無回答	58	-	48.3	51.7

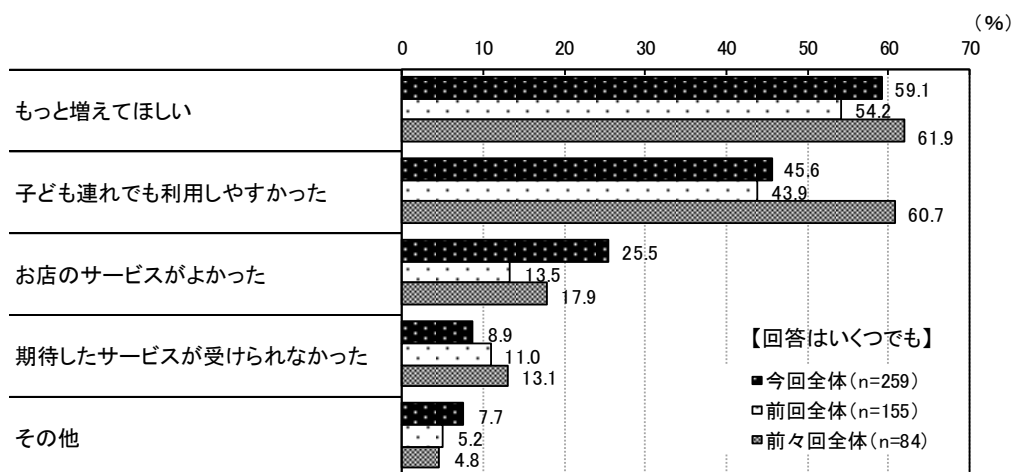
(2) 「子育て応援の店」の利用後の感想

SQ1 【問14で1と答えた方に】「子育て応援の店」を利用してどうでしたか。次の中からあてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

「子育て応援の店」の利用後の感想については、「もっと増えてほしい」(59.1%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「子ども連れでも利用しやすかった」(45.6%)の順となっている。

前回調査結果と比較すると、「もっと増えてほしい」、「子ども連れでも利用しやすかった」、「お店のサービスがよかった」は割合が増加している。

図3-5 「子育て応援の店」の利用後の感想



注) 前々回は小学校入学前の子どもがいる家庭に対する質問

【性別】 「子ども連れでも利用しやすかった」、「お店のサービスがよかった」は女性の割合が高く、「もっと増えてほしい」は男性の割合が高かった。

表3-5 「子育て応援の店」の利用後の感想

		標本数	もっと増えてほしい	子ども連れでも利用しやすかった	お店のサービスがよかった	期待したサービスが受けられなかった	その他	無回答
全体		259	59.1	45.6	25.5	8.9	7.7	-
性別	男性	55	65.5	40.0	20.0	10.9	9.1	-
	女性	202	56.9	47.5	27.2	7.9	7.4	0.5
	無回答	2	100.0	-	-	50.0	-	-
年齢別	20~24歳	4	50.0	25.0	25.0	-	50.0	-
	25~29歳	15	66.7	26.7	26.7	20.0	6.7	-
	30~34歳	58	56.9	51.7	31.0	8.6	6.9	-
	35~39歳	78	55.1	46.2	21.8	7.7	7.7	-
	40~44歳	74	62.2	44.6	25.7	9.5	6.8	-
	45~49歳	27	63.0	48.1	25.9	3.7	7.4	3.7
	無回答	3	66.7	33.3	-	33.3	-	-
居住地域別	福岡地域	162	64.2	40.7	26.5	8.6	9.9	-
	筑後地域	46	65.2	47.8	26.1	8.7	2.2	2.2
	筑豊地域	10	40.0	50.0	30.0	20.0	-	-
	北九州地域	41	36.6	61.0	19.5	7.3	7.3	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

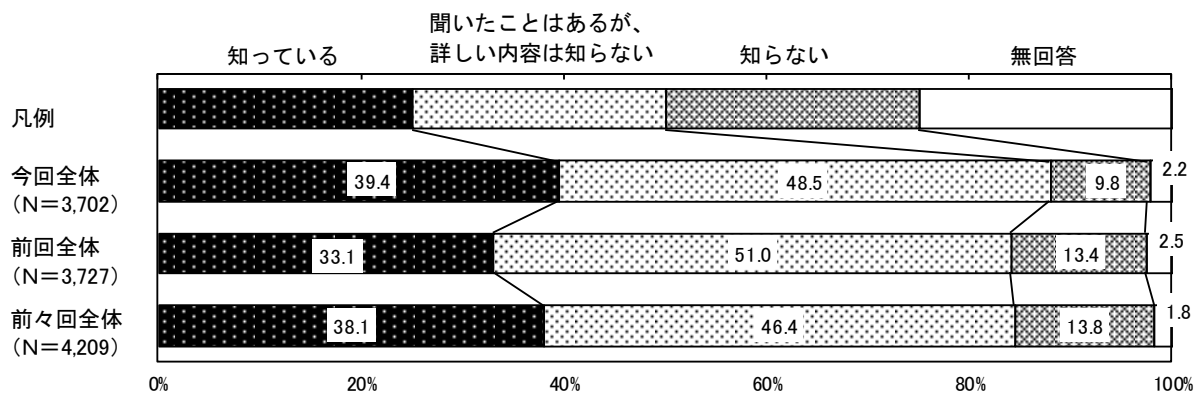
## 5. 里親制度の認知度

問 15 あなたは、里親制度について知っていますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(〇は1つ)

里親制度について「知っている」と答えた人の割合は39.4%となっている。なお、「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」と答えた人の割合が48.5%で最も高く、「知らない」は9.8%となっている。

前回調査結果と比較すると、「知っている」は約6ポイント増加している一方、「知らない」が約4ポイント減少している。

図3-6 里親制度の認知度



【性別】 「知っている」(男性33.8%、女性43.6%)は女性が男性よりも約10ポイント高い。なお男性の15.3%、女性の6.8%が「知らない」と回答している。

【年齢別】 年齢層が低くなるほど「知らない」と回答した人の割合が高い傾向にある。

表3-6 里親制度の認知度

		標本数	知っている	聞いたことはあるが、 詳しい内容は知らない	知らない	無回答
全体		3,702	39.4	48.5	9.8	2.2
性別	男性	1,343	33.8	48.7	15.3	2.2
	女性	2,295	43.6	48.5	6.8	1.2
	無回答	64	9.4	45.3	4.7	40.6
年齢別	20~24歳	335	36.1	46.6	14.6	2.7
	25~29歳	388	36.3	49.5	12.6	1.5
	30~34歳	610	39.7	49.7	8.9	1.8
	35~39歳	720	41.5	48.8	8.5	1.3
	40~44歳	843	40.5	49.3	8.7	1.5
	45~49歳	743	41.3	47.4	10.2	1.1
	無回答	63	14.3	39.7	3.2	42.9
居住地別	福岡地域	1,947	40.4	49.4	8.9	1.3
	筑後地域	605	37.9	50.4	10.4	1.3
	筑豊地域	240	35.4	51.3	12.9	0.4
	北九州地域	852	40.7	46.0	11.0	2.2
	無回答	58	20.7	22.4	5.2	51.7

### ～里親制度～

親の病気、家出、離婚など、様々な事情により、家庭で生活できない子どもがいます。

里親とは、このような子ども達を自分の家庭に迎え入れて養育する人のことです。

里親制度とは、児童福祉法に基づき、里親になることを希望する方に子どもの養育をお願いする制度です。

里親になるには、児童相談所の窓口でご相談ください。

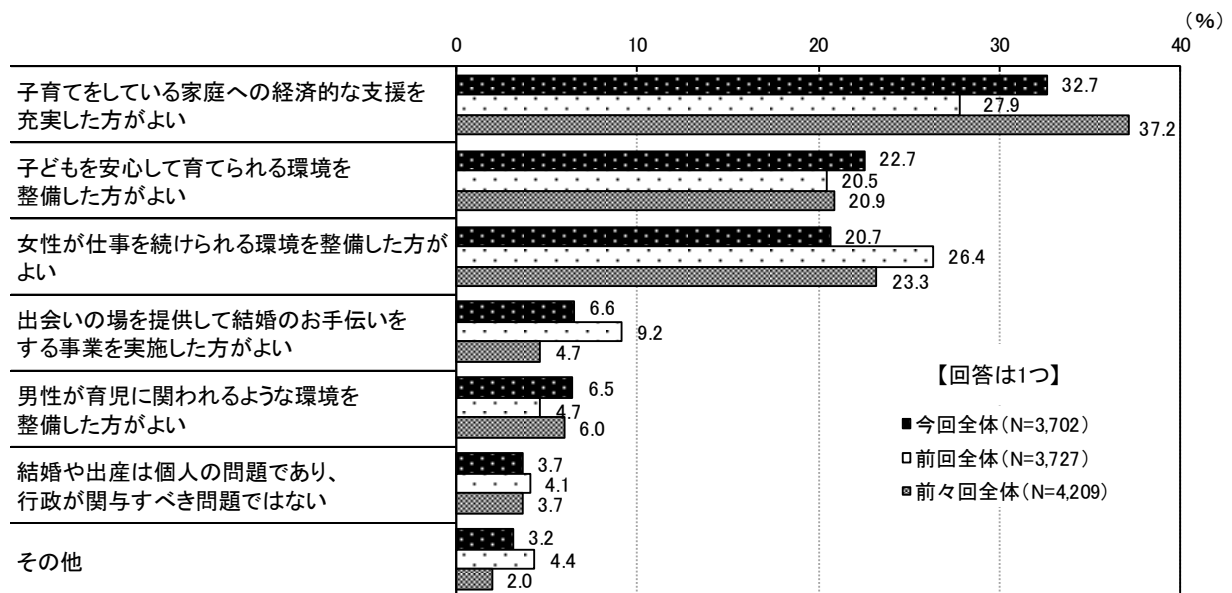
## 6. 少子化対策に必要な施策

問 16 あなたは、少子化対策として、どのような施策が必要だと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。(〇は1つ)

少子化対策に必要な施策についてたずねたところ、「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」(32.7%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「子どもを安心して育てられる環境を整備した方がよい」(22.7%)、「女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい」(20.7%)、の順となっている。

過去の調査結果と比較すると、「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」が最も高い傾向は前回と同じであり、割合は前回調査よりも約5ポイント増加している。

図3-7 少子化対策に必要な施策



【性別】 「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」(男性 37.2%、女性 30.3%)は男性の方が約7ポイント高く、「女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい」(男性 15.2%、女性 24.2%)は女性の方が約9ポイント高くなっている。

【性・年齢別】 いずれの年齢も、「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」が最も高いものの、男性の40歳代前半では「女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい」は約2割で、比較的高くなっている。

【実際と理想の子どもの数別】 実際の子どもの数が理想より少ない人では「女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい」の割合が比較的高く、実際の子どもの数が理想と等しい人と、理想より多い人で経済的支援を求める割合が高くなっている。

【働き方別】 ほぼ全ての働き方で、「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」が最も高くなっている。

表3-7 少子化対策に必要な施策

(%)

		標本数	が支家子 よ援庭育 いへのを 充実の経 した済的 方なる	整育子 備てら したれ た方を 方が安 よ環心 い境し をて	しられ た方が が環事 よ境を いを 整備	施しを した方 が事 がよ業 いを を 実	出会 して結 いの場 のおを を提 供	整備 した方 が育 児に 関 わ	男 性 が 育 児 に 関 わ	題 が 関 与 す べ き 問	の 問 題 で あ り 、 個 人	結 婚 や 出 産 は	そ の 他	無 回 答
全体		3,702	32.7	22.7	20.7	6.6	6.5	3.7	3.2	4.0				
性・年齢別	男性	1,343	37.2	21.6	15.2	8.4	5.7	3.9	4.2	3.7				
	20～24歳	143	29.4	22.4	16.1	11.9	9.1	2.1	4.2	4.9				
	25～29歳	134	44.8	22.4	7.5	11.9	2.2	3.7	3.7	3.7				
	30～34歳	219	40.2	16.9	13.2	8.7	7.3	4.6	3.7	5.5				
	35～39歳	273	40.3	21.6	16.5	5.9	6.6	2.2	5.1	1.8				
	40～44歳	279	36.2	22.2	19.7	6.5	6.1	4.3	2.5	2.5				
	45～49歳	288	33.7	23.6	14.2	9.4	3.5	5.9	5.2	4.5				
	女性	2,295	30.3	23.3	24.2	5.6	7.1	3.6	2.7	3.1				
	20～24歳	191	37.7	18.3	22.5	5.8	11.5	0.5	1.0	2.6				
	25～29歳	252	38.1	21.0	18.7	4.4	7.5	4.0	3.6	2.8				
	30～34歳	388	31.2	20.1	25.0	5.7	10.6	2.8	1.8	2.8				
	35～39歳	443	30.0	23.9	23.5	5.6	5.2	2.5	4.1	5.2				
	40～44歳	562	28.1	23.8	25.6	6.8	7.1	3.7	2.0	2.8				
45～49歳	449	24.3	28.3	26.5	4.9	4.2	6.5	3.1	2.2					
無回答	64	21.9	21.9	9.4	1.6	-	1.6	1.6	42.2					
子どもと理想別の	実際の子どもの数が理想より少ない	1,055	33.4	21.2	24.6	6.4	6.1	2.5	3.1	2.7				
	実際の子どもの数が理想と等しい	1,546	36.0	23.9	19.7	6.7	6.4	3.0	2.3	1.9				
	実際の子どもの数が理想より多い	158	36.1	19.0	18.4	7.0	6.3	4.4	4.4	4.4				
	子どもは知らない	55	18.2	23.6	16.4	3.6	5.5	18.2	14.5	-				
	わからない	764	28.5	24.2	19.1	7.1	8.2	5.8	4.1	3.0				
	無回答	124	12.1	13.7	13.7	4.8	1.6	2.4	3.2	48.4				
働き方別	二人ともフルタイム	714	28.0	23.0	26.9	6.2	6.3	3.5	3.2	2.9				
	フルタイム+パートタイム	956	38.5	23.3	20.7	3.9	4.7	3.3	2.4	3.1				
	二人ともパートタイム	23	43.5	17.4	26.1	4.3	-	4.3	4.3	-				
	夫のみ	643	36.4	20.7	19.8	5.6	8.6	3.1	4.2	1.7				
	妻のみ	23	39.1	13.0	21.7	4.3	17.4	4.3	-	-				
	その他	36	33.3	27.8	13.9	5.6	5.6	8.3	2.8	2.8				
	二人とも働いていない	7	28.6	57.1	14.3	-	-	-	-	-				
	無回答	4	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0				
居住地域別	福岡地域	1,947	33.5	21.9	21.5	6.1	6.5	3.7	3.5	3.3				
	筑後地域	605	31.6	23.6	18.5	9.1	7.9	3.5	3.1	2.6				
	筑豊地域	240	28.8	27.5	22.5	5.0	4.2	5.8	3.3	2.9				
	北九州地域	852	33.9	23.2	20.3	6.7	6.3	3.2	2.7	3.6				
	無回答	58	13.8	10.3	13.8	1.7	3.4	3.4	-	53.4				

## 7. 子どもを健やかに生み育てるために期待する施策

問 17 あなたは、子どもを健やかに生み育てるためには、県や市町村にどのようなことを期待しますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

子どもを健やかに生み育てるために期待する施策についてたずねたところ、「子育てのための経済的支援の拡充」(38.8%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」(26.8%)、「保育所等の施設数の拡充」(22.0%)、「延長保育、休日保育など多様なニーズにあった保育サービスの拡充」(21.8%)、「育児のための時間短縮・フレックスタイムなど勤務時間の柔軟化」(21.3%)の順となっている。

過去の調査結果と比較すると、「子育てのための経済的支援の拡充」、「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」「保育所等の施設数の拡充」の割合が高い傾向は同じであるが、いずれも割合は前回調査結果よりも減少している。一方、「育児のための時間短縮・フレックスタイムなど勤務時間の柔軟化」「子ども医療費助成の拡充」は前回調査に比べ割合が上昇した。

**【性別】** 「延長保育、休日保育など多様なニーズにあった保育サービスの拡充」が約4ポイント、「育児のための時間短縮・フレックスタイムなど勤務時間の柔軟化」が約6ポイント、女性が男性を上回っている。一方、「子育てのための経済的支援の拡充」は5ポイント、「良質な住宅の供給や低金利の資金融資など住環境の整備」は5ポイント、「保育所や幼稚園などの費用負担の軽減」は4ポイント、男性が女性を上回っている。

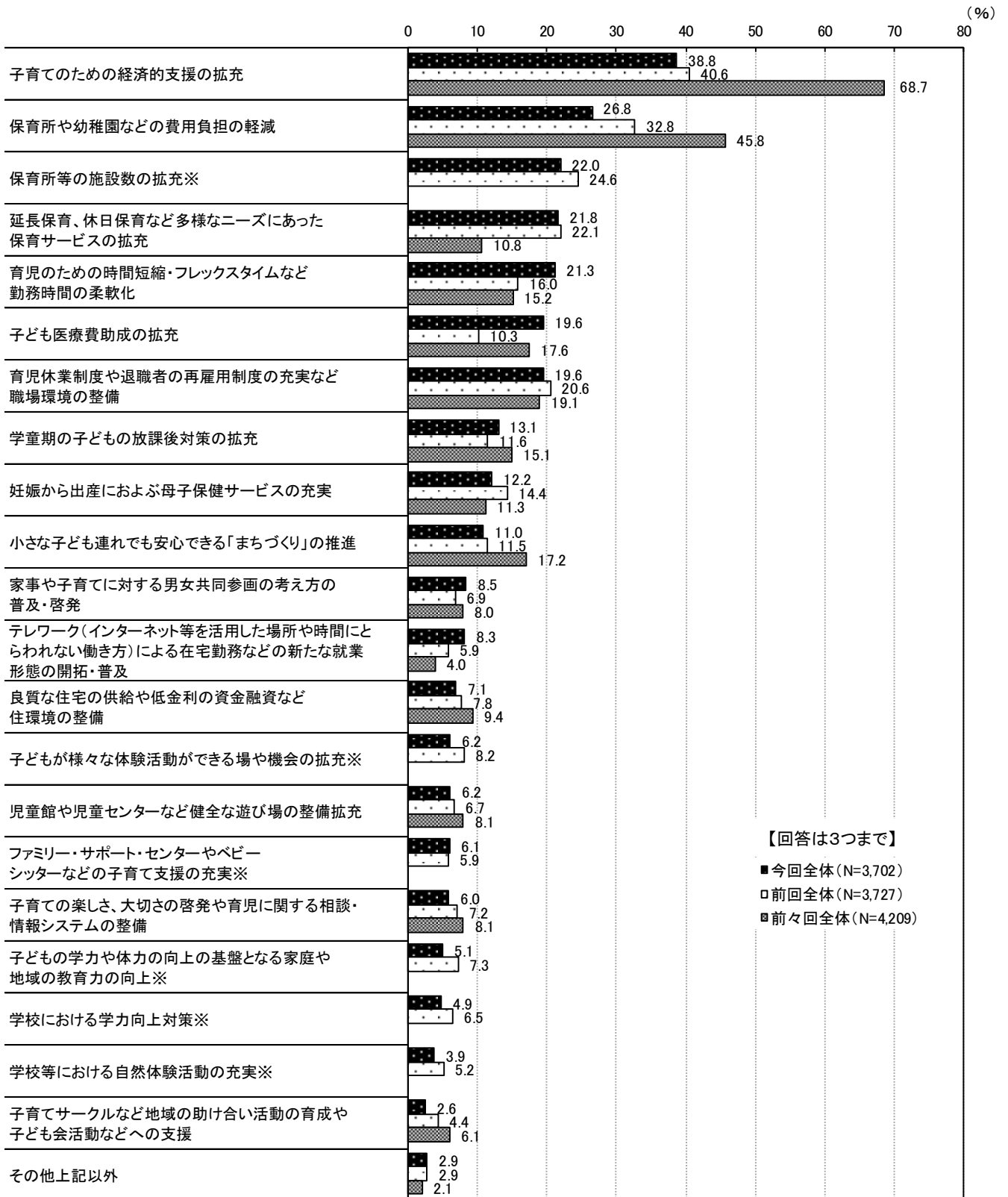
**【年齢別】** 20歳代前半で「育児休業制度や退職者の再雇用制度の充実など職場環境の整備」が約3割と他の年代よりも高くなっている。「子育てのための経済的支援の拡充」は20歳代から30歳代で約4割にのぼる。また、「妊娠から出産におよぶ母子保健サービスの充実」は、年齢層が低くなるほど期待する割合が高くなっている。

**【働き方別】** 二人ともフルタイムの場合、「保育所等の施設数の拡充」(25.8%)が高くなっている。

※「子育てのための経済的支援の拡充」は、調査票の「出産費用の援助や児童手当、育児休業中の給付金及び扶養控除の増額など子育てのための経済的支援の拡充」を要約して表記。



図3-8 子どもを健やかに生み育てるために期待する施策



注1) ※は前回ないし前々回には無い項目

注2) 「子ども医療費助成の拡充」は、前回以前は「乳幼児医療費情勢の拡充」。「テレワークによる在宅勤務などの新たな就業形態の開拓・普及」は、前回以前は「SOHO や在宅勤務制度などの新たな就業形態の開拓・普及」。表3-8も同じ

表3-8 子どもを健やかに生み育てるために期待する施策

(%)

		標本数	子育てのための経済的支援の拡充	保育所や幼稚園などの費用負担の軽減	保育所等の施設数の拡充	延長保育、休日保育など多様なニーズにあつた保育サービスの拡充	育児のための時間短縮・フレックスタイムなど勤務時間間の柔軟化	子ども医療費助成の拡充	育児休業制度や退職者の再雇用制度の充実など職場環境の整備	学童期の子ども放課後対策の拡充	妊娠から出産におよぶ母子保健サービスの充実	小さな子ども連れでも安心できる「まちづくり」の推進	啓発・家事や子育てに対する男女共同参画の考え方の普及・啓発	テレワーク・オンラインネットワーク等を活用した場所や時間にとらわれない働き方による在宅勤務などの新たな就業形態の開拓・普及
全体		3,702	38.8	26.8	22.0	21.8	21.3	19.6	19.6	13.1	12.2	11.0	8.5	8.3
性別	男性	1,343	42.2	29.5	21.1	19.3	17.5	20.3	18.4	12.1	12.3	10.6	7.5	7.2
	女性	2,295	37.2	25.5	22.7	23.4	23.7	19.5	20.5	13.8	12.3	11.4	9.1	8.9
	無回答	64	23.4	14.1	15.6	15.6	14.1	9.4	14.1	10.9	7.8	4.7	7.8	6.3
年齢別	20～24歳	335	41.2	23.0	25.7	21.2	21.8	12.5	26.9	9.3	22.4	10.7	11.0	6.3
	25～29歳	388	45.1	32.5	25.0	21.6	19.8	14.9	22.7	6.2	17.3	9.5	9.3	11.1
	30～34歳	610	40.2	30.5	27.5	19.8	25.9	14.8	19.7	13.0	10.8	15.4	10.2	8.0
	35～39歳	720	38.8	31.1	22.1	21.9	24.3	22.5	16.8	15.0	11.8	11.4	6.3	8.6
	40～44歳	843	36.7	22.8	17.1	20.6	20.0	26.3	17.2	16.4	10.9	10.3	8.3	9.3
	45～49歳	743	36.5	23.4	20.7	25.6	17.8	19.9	20.6	13.5	8.6	8.9	8.2	7.0
	無回答	63	30.2	19.0	12.7	12.7	7.9	7.9	14.3	9.5	4.8	6.3	4.8	1.6
働き方別	二人ともフルタイム	714	33.5	28.9	25.8	28.6	23.5	16.7	19.5	19.2	10.9	9.2	9.5	7.1
	フルタイム+パートタイム	956	45.8	27.5	19.4	19.0	21.9	25.7	17.2	14.4	10.0	9.7	6.9	6.2
	二人ともパートタイム	23	43.5	21.7	8.7	30.4	13.0	13.0	30.4	21.7	8.7	8.7	4.3	4.3
	夫(男性のパートナー)のみ	643	34.4	31.4	20.4	16.2	23.3	25.5	18.4	12.0	11.5	15.2	7.9	11.7
	妻(女性のパートナー)のみ	23	43.5	39.1	26.1	39.1	26.1	8.7	26.1	13.0	-	4.3	4.3	17.4
	その他	36	33.3	30.6	19.4	19.4	22.2	8.3	22.2	11.1	8.3	19.4	2.8	8.3
	二人とも働いていない	7	71.4	-	-	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	-	-	-	42.9
無回答	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-	
居住地域別	福岡地域	1,947	38.0	27.4	24.1	22.3	22.0	20.2	20.0	12.8	11.5	11.3	8.6	8.6
	筑後地域	605	40.3	27.3	18.5	20.3	21.5	20.0	17.9	16.0	13.2	11.2	8.9	7.1
	筑豊地域	240	35.8	30.4	20.8	19.2	17.9	13.3	20.4	13.3	11.3	13.3	9.2	5.0
	北九州地域	852	41.9	25.4	20.8	23.1	21.6	20.8	20.4	12.6	13.6	9.9	8.0	9.3
	無回答	58	15.5	5.2	13.8	8.6	5.2	6.9	10.3	-	8.6	3.4	3.4	6.9

(%)

		標本数	備	良質な住宅の供給や低金利資金融資など住環境の整備	子どもが様々な体験活動ができる場や機会の拡充	児童館や児童センターなど健全な遊び場の整備拡充	ファミリー・サポート・センターやベビー・シッターなどの子育て支援の充実	啓発や育児に関する相談・情報システムの整備	子育ての楽しさ、大切さの啓発や育児に関する相談・情報システムの整備	子どもの学力や体力の向上の基盤となる家庭や地域の向上	学校における学力向上対策の充実	学校等における自然体験活動の充実	子育てサークルなど地域の助け合い活動の育成や子ども会活動などへの支援	その他上記以外	無回答
全体		3,702	7.1	6.2	6.2	6.1	6.0	5.1	4.9	3.9	2.6	2.9	3.3	3.3	
性別	男性	1,343	10.3	6.8	5.8	5.1	7.7	5.1	4.4	3.9	2.6	3.5	3.4	3.4	
	女性	2,295	5.3	6.1	6.6	6.9	5.0	5.2	5.3	4.0	2.6	2.5	2.2	2.2	
	無回答	64	3.1	1.6	-	1.6	3.1	1.6	3.1	1.6	3.1	4.7	40.6	40.6	
年齢別	20～24歳	335	6.6	7.5	5.1	5.1	6.6	3.9	3.3	2.7	1.2	2.1	3.6	3.6	
	25～29歳	388	7.7	7.2	3.6	4.1	3.9	5.9	2.1	3.1	2.8	2.3	2.1	2.1	
	30～34歳	610	7.7	5.9	7.0	5.4	4.8	3.9	2.0	3.9	3.1	2.0	2.5	2.5	
	35～39歳	720	6.9	5.8	6.8	6.5	2.8	4.9	5.1	4.2	1.4	3.3	2.6	2.6	
	40～44歳	843	6.6	6.0	7.4	5.9	8.3	5.7	7.4	5.9	2.7	3.4	2.0	2.0	
	45～49歳	743	7.5	6.5	5.9	8.3	8.3	6.1	6.6	2.6	3.6	3.2	3.2	3.2	
	無回答	63	-	1.6	1.6	3.2	4.8	3.2	6.3	-	-	3.2	42.9	42.9	
働き方別	二人ともフルタイム	714	5.7	6.0	5.0	6.7	4.8	5.2	5.0	2.9	2.1	3.5	1.7	1.7	
	フルタイム+パートタイム	956	7.8	5.1	6.9	6.2	6.2	6.0	7.3	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	
	二人ともパートタイム	23	8.7	13.0	4.3	4.3	8.7	4.3	8.7	8.7	8.7	4.3	-	-	
	夫(男性のパートナー)のみ	643	7.0	7.0	8.9	7.5	6.5	3.4	4.0	4.2	3.3	3.3	1.4	1.4	
	妻(女性のパートナー)のみ	23	4.3	4.3	8.7	-	-	-	-	4.3	-	-	-	-	
	その他	36	16.7	5.6	2.8	13.9	5.6	8.3	5.6	2.8	2.8	5.6	-	-	
	二人とも働いていない	7	-	14.3	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	
無回答	4	25.0	-	75.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-		
居住地域別	福岡地域	1,947	6.2	5.6	6.9	6.8	5.8	4.9	4.7	4.0	2.5	2.8	2.5	2.5	
	筑後地域	605	9.6	6.3	6.8	4.5	6.6	3.1	4.3	4.1	2.0	3.6	2.8	2.8	
	筑豊地域	240	4.6	9.2	7.1	7.1	6.3	10.4	8.8	5.0	4.6	3.3	1.7	1.7	
	北九州地域	852	8.2	7.0	4.1	5.8	6.0	5.6	4.9	3.4	2.8	2.3	2.3	2.3	
	無回答	58	1.7	3.4	5.2	1.7	5.2	3.4	3.4	1.7	1.7	5.2	55.2	55.2	

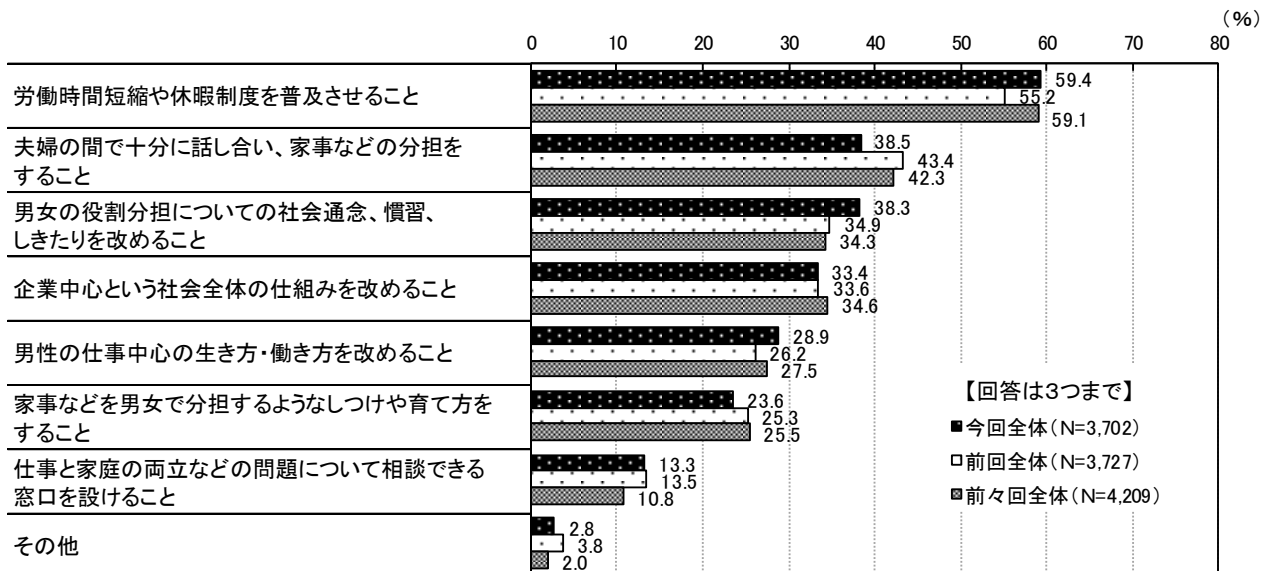
## 8. 男女がともに子育てに参加するために必要な施策

問 18 あなたは、今後、男女がともに子育てをしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

男女がともに子育てに参加するために必要な施策についてたずねたところ、「労働時間短縮や休暇制度を普及させること」(59.4%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「夫婦の間に十分に話し合い、家事などの分担をすること」(38.5%)、「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること」(38.3%)、「企業中心という社会全体の仕組みを改めること」(33.4%)などの順となっている。

過去の調査結果と比較すると、「労働時間短縮や休暇制度を普及させること」の割合が最も高い傾向は同じであるが、割合は前回調査結果よりも約4ポイント上昇している。

図3-9 男女がともに子育てに参加するために必要な施策



【性別】 男性は、「企業中心という社会全体の仕組みを改めること」(男性 39.5%、女性 30.2%)が女性に比べて約9ポイント高く、女性は、「家事などを男女で分担するようしつけや育て方をすること」(男性 18.4%、女性 27.0%)が約9ポイント高くなっている。

【年齢別】 男女とも年齢が低い層では、「夫婦の間に十分に話し合い、家事などの分担をすること」が高い傾向にある。また、男性の20歳代後半と30歳代は、「企業中心という社会全体の仕組みを改めること」が約4割となっている。

【働き方別】 働き方による差はあまり見られない。

表3-9 男女がともに子育てに参加するために必要な施策

			労働時間を普及させること	夫婦の家事などの話し合い	男女の役割分担について	企業中心という社会	男性の仕事中心の働き方	家事などを男女で分担する	仕事と家庭の両立など	その他	無回答
全体		3,702	59.4	38.5	38.3	33.4	28.9	23.6	13.3	2.8	3.8
性・年齢別	男性	1,343	62.8	36.2	34.4	39.5	28.1	18.4	14.8	3.0	4.2
	20～24歳	143	64.3	37.1	37.1	35.0	17.5	19.6	16.8	0.7	6.3
	25～29歳	134	69.4	40.3	29.9	40.3	22.4	19.4	14.9	3.7	4.5
	30～34歳	219	63.5	37.9	27.9	43.8	29.2	19.6	16.4	1.8	5.0
	35～39歳	273	70.3	37.0	32.2	44.7	28.9	16.8	13.2	4.0	2.2
	40～44歳	279	62.4	34.1	37.3	36.2	30.8	19.7	16.1	2.2	2.5
	45～49歳	288	51.7	34.7	39.6	36.5	31.3	16.7	12.8	4.5	5.6
	女性	2,295	58.1	40.5	40.9	30.2	29.8	27.0	12.4	2.6	2.5
	20～24歳	191	67.0	41.9	42.9	27.2	30.4	25.1	18.3	1.6	2.6
	25～29歳	252	65.9	44.8	38.5	27.8	27.8	21.4	15.5	2.0	2.8
	30～34歳	388	62.1	39.7	39.4	34.8	30.9	23.7	12.1	1.8	1.8
	35～39歳	443	60.7	42.2	37.0	26.9	30.2	28.0	7.2	4.1	4.1
	40～44歳	562	51.8	38.4	44.1	31.1	30.2	30.4	11.9	2.8	1.4
45～49歳	449	51.7	39.0	42.1	31.2	29.0	28.5	13.4	2.4	2.4	
無回答	64	32.8	17.2	26.6	17.2	17.2	12.5	12.5	3.1	42.2	
働き方別	二人ともフルタイム	714	61.1	38.0	38.8	34.2	32.9	26.5	10.8	3.1	1.8
	フルタイム＋パートタイム	956	58.9	40.1	39.6	32.3	30.5	23.4	10.5	2.5	2.6
	二人ともパートタイム	23	47.8	39.1	43.5	52.2	26.1	8.7	13.0	4.3	-
	夫(男性のパートナー)のみ	643	63.8	37.6	39.7	36.1	30.8	24.0	10.3	3.6	1.2
	妻(女性のパートナー)のみ	23	39.1	34.8	43.5	30.4	39.1	39.1	8.7	-	4.3
	その他	36	50.0	38.9	36.1	38.9	30.6	13.9	11.1	8.3	5.6
	二人とも働いていない	7	85.7	14.3	42.9	42.9	14.3	57.1	14.3	-	-
無回答	4	50.0	75.0	50.0	-	50.0	50.0	25.0	-	-	
居住地域別	福岡地域	1,947	60.5	38.6	39.3	34.3	30.1	22.8	12.2	2.9	3.2
	筑後地域	605	61.0	38.0	37.7	33.1	26.3	22.8	14.9	3.0	2.3
	筑豊地域	240	63.3	41.7	31.7	28.8	28.8	27.1	15.4	2.9	3.3
	北九州地域	852	57.3	39.6	39.3	34.3	29.2	26.5	14.0	2.2	2.8
	無回答	58	20.7	15.5	22.4	10.3	13.8	5.2	13.8	1.7	55.2